



熊本地震支援ニュース

2016年9月1日 NO.6

発行：聴覚障害者災害救援対策本部 本部長 石野 富志三郎
事務局：一般財団法人全日本ろうあ連盟内
〒162-0801 新宿区山吹町130 SKビル8F
TEL：03-3268-8847 FAX：03-3267-3445 Email：saigai@jfd.or.jp

◆聴覚障害者災害救援対策本部◆

2016年4月14日21時26分頃に発生した熊本県熊本地方での地震を受け、聴覚障害者災害救援中央本部は、同日「聴覚障害者災害救援対策本部」を全日本ろうあ連盟本部事務所（東京）に設置しました。

©2010 熊本県くまモン#熊本支援

【熊本合同会議および現地視察】

◆8月28日（日）

熊本県熊本市で、聴覚障害者災害救援中央本部、熊本地震聴覚障害者支援対策本部、九州ブロック対策本部の合同会議を行いました。熊本本部の取り組み報告等を踏まえて協議し、今後の支援の在り方、中央本部としての取り組み等を確認しました。



◆8月29日（月）

現地視察チームと関係団体訪問チームに分かれて視察を行いました。

<現地視察>

益城町・西原村・阿蘇方面・西原町（被災したろう者宅、仮設住宅）



<現地視察説明会>



<益城町の様子>



<西原村（被災ろう者宅）>



<西原村仮設住宅>

今なお、被災した家は修復されず、がけ崩れや道路の液状化など、地震の爪痕が各所に残っています。また、被災したろう者の方から仮設住宅での苦難の生活を伺いました。

建物再建のための給付金や生活給付に係わる制度上の問題、心のケアの問題など、課題も多く、より一層の社会資源の整備が必要とされています。

<関係団体訪問>

熊本県庁障がい者支援課担当・社会参加支援班担当と意見交換を行いました。その後、被災地障害者センターくまもと等で情報交換を行いました。



<熊本県庁 障がい者支援課・社会参加支援班>



<被災地障害者センターくまもと>
東弁護士

今回の熊本本部へのヒアリングや合同会議の中で、手話通訳者の公的派遣、聞き取り調査の仕方など、いくつかの課題があがり、今後の防災対策にフィードバックしていく必要があります。また、現地の視察をとおし、継続した支援が必要であることが明確になりました。全国の皆さん、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

【第49回全国手話通訳問題研究集会サマーフォーラム in かながわ】

8月19日（金）～21日（日）に開催された、全国手話通訳問題研究集会で募金活動を行いました。熊本支援を！のお願いに応じて、炎暑の中、全国各地から集まった参加者から多数の募金を頂きました。ありがとうございました！<支援金 133,112円>



【支援金振込口座】 ★みずほ銀行内(本・支店間)の振込は手数料免除となります

みずほ銀行 江戸川橋支店 普通預金 口座番号：1511276
名義：(一財)全日本ろうあ連盟 災害救援中央本部代表 石野富志三郎

<目標金額>

20,000,000円

<支援金状況>

9,301,593円 / 275件

★8月24日現在



©2010 熊本県くまモン#熊本支援